

県協会研修報告・研修予告

生涯研修部より

「居宅介護支援事業所の現場で役立つ実務事務研修」報告

去る五月十四日(土)、十五日(日)に医療法人聖仁会 オーク介護支援センター管理者 鷺見よしみ先生(日本介護支援専門員協会 常任理事)をお迎えして研修会を開催いたしました。



鷺見先生ご自身、現場でご活躍されており、法令の解釈とそれに基づいた現場での業務の進め方を懇切丁寧に講義いただきました。当日は会員・非会員を含め百五十名弱の方が参加され関心の高さを感じました。研修後のアンケートを見ると、理解度については分りやすい五十五%、やや分りやすい二十七%、普通十二%、やや分りにくい一%、分りにくい〇%でした。満足度については期待以上二七%、期待通り六十二%、期待以下十%でした。

【参加者アンケート抜粋】

○ケアマネという同じ立場での講師による講義だったのでとても参考になりました
○ケアマネ歴は十一年になったが、初心にか

えり改めて色々勉強になり明日からの業務に役立つと思います。

○加算等に不安があったが今回の研修参加で納得できたので仕事を続けられそうです。また直接実務に關した研修を希望します。

○実務の振り返りと確認ができました。もっと早くして欲しかったかな(悩まずに済んだかも)。

○日々スルーしていたことに気付かせられた。一日目の百項目のアセスメントの作業は業務に活かしていきます(ていねいにアセスメントしていきます)。深い内容で感激しました。機会があればまた先生のお話を聞きたいと思えます。

○実務をするうえで一番避けていた部分、制度や他法について詳しく説明されとてもわかりやすく頭に入りました。今後役立てたいと思います。

○モチベーションを保つ為には何度も同じことを聞くことも大事だと思うので、今回のような研修を毎年開催していただくことも大事だと思います。

好評を頂戴した一方で、要綱でお知らせした内容とギャップを感じられた方も多かったようです。

○理想通りにはなかなか進めていくことが難しいので本当はきちんと順序通りに行わなくてはいけないけど、こんなに上手く業務を省くことができるということを教えてもらいたい。

○居宅サービス計画作成について新・更新・

区変などに分けて具体的に一から知りたい。○不要な作業を見直し業務改善につなげたいと考えていた点は実現できそうにありません。なぜなら不備な点を再認識させられ作業が増えそうです。

と様々なご意見も頂きました。今後の研修企画においては十分に留意し、また講師との打ち合わせを更に丁寧に進めて、ご満足いただける研修となるよう努力を重ねて参ります。

業務に役立つサイトをご紹介します。
ご参考まで。

「ケアマネジャー実務支援サイト」

「ケアフリー」

<http://homepage3.nifty.com/carefree-keamane/index.html>
(キャストG×内にリンクを貼っています)

今年度研修企画について

当協会では、今年度十月～十二月に以下の研修を企画しております。

《対人援助技術研修》

平成二十三年十月二十九日(土)

対人援助スキルアップ研究所所長の佐藤ちよみ先生をお迎えします。介護支援専門員には欠かせない対人援助スキルをこの機会にぜひ学びましょう。パワーのある先生で元気をください。

・参加費 会員三千円、非会員六千円